

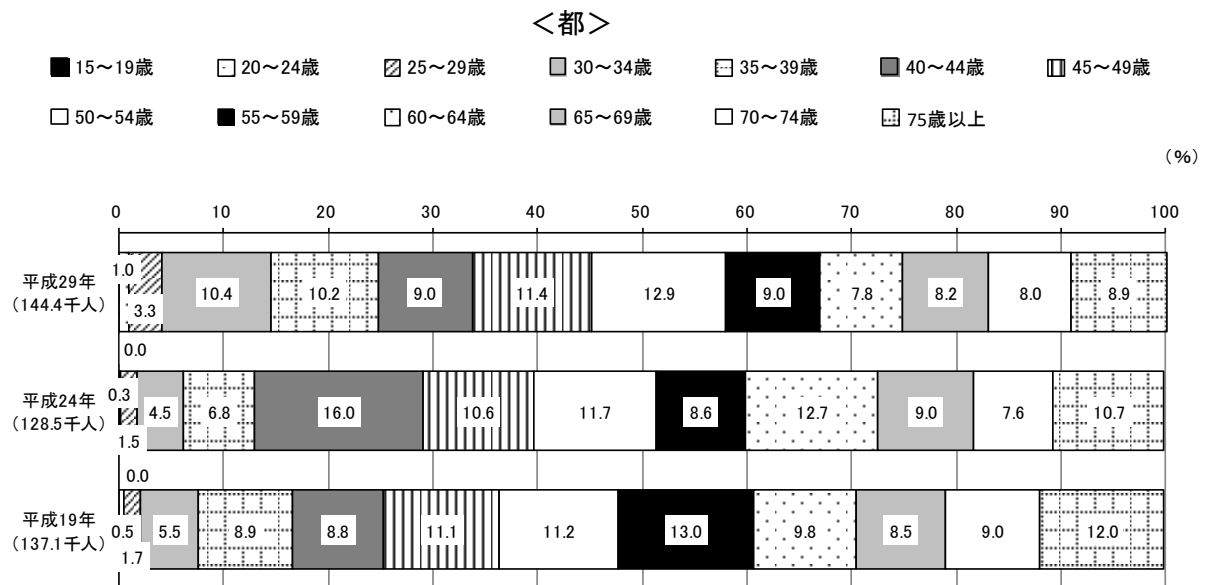
1-5 起業等を目指す女性に対する支援

1. 女性有業者に占める起業家の割合

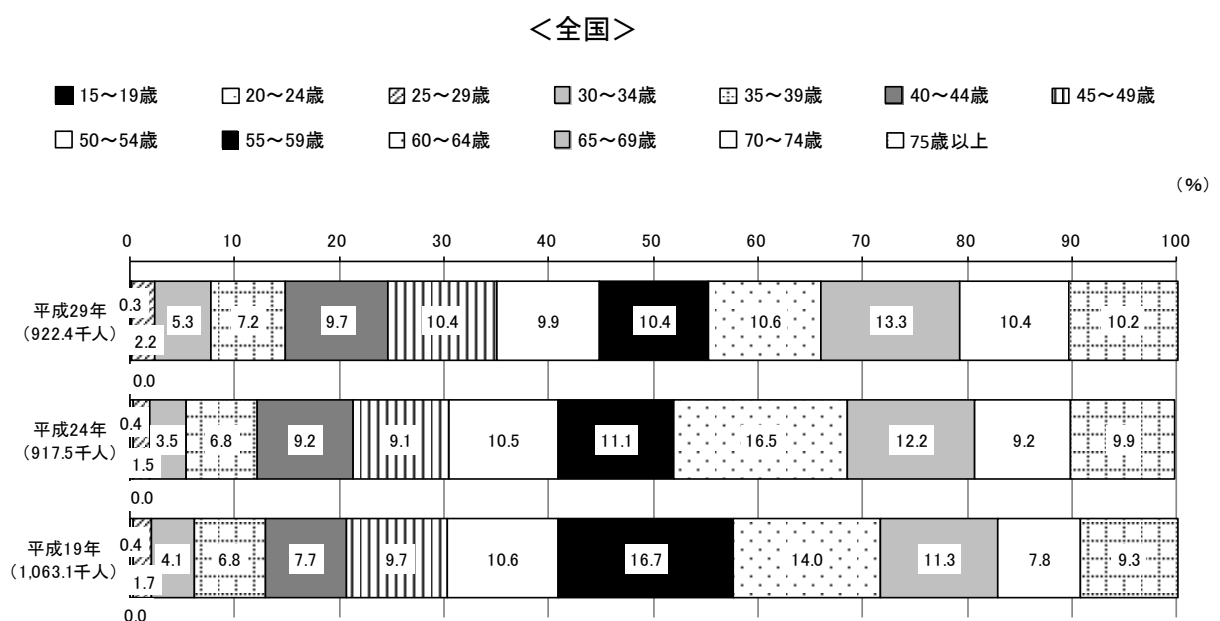
平成29年の調査によると、都の女性起業家数は14万4千人であった。年齢構成をみると、「50～54歳」の12.9%が最も多い。

全国では、女性の起業家は92万2千人である。年齢構成をみると、「65～69歳」の13.3%が最も多く、「55～59歳」から「65～69歳」までで34.3%を占めている。

図表 1-5-1 年齢別で見た女性有業者に占める起業家の割合（都・全国）



注) 「未就学者」を含む。



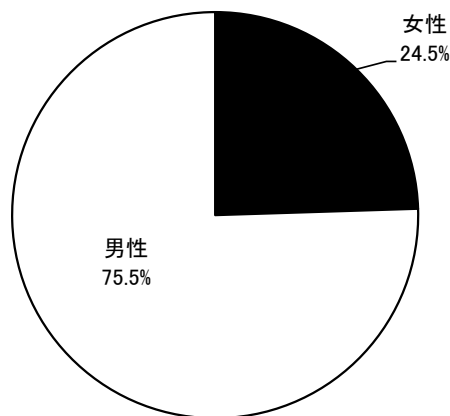
注) 「未就学者」を含む。

資料：総務省「平成29年就業構造基本調査」

2. 開業者の性別・年齢

令和4（2022）年の新規開業者の性別割合をみると、男性が75.5%、女性が24.5%である。開業時の年齢は、男女とも35歳以上で開業する人が80%以上を占めている。

図表 1-5-2-1 開業者の性別（全国）

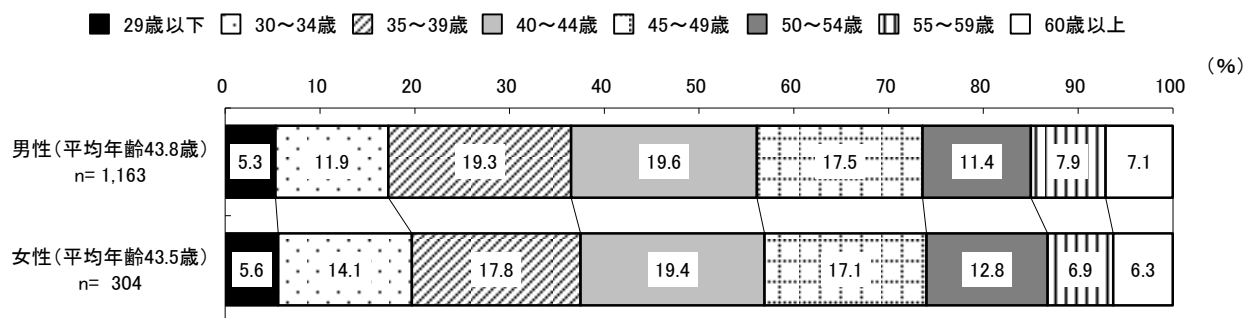


(n=1,122)

注：調査時点 令和4（2022）年9月

資料：2022年 新規開業実態調査（日本政策金融公庫総合研究所）

図表 1-5-2-2 開業時の年齢（全国）



注1：調査時点令和3（2021）年7月

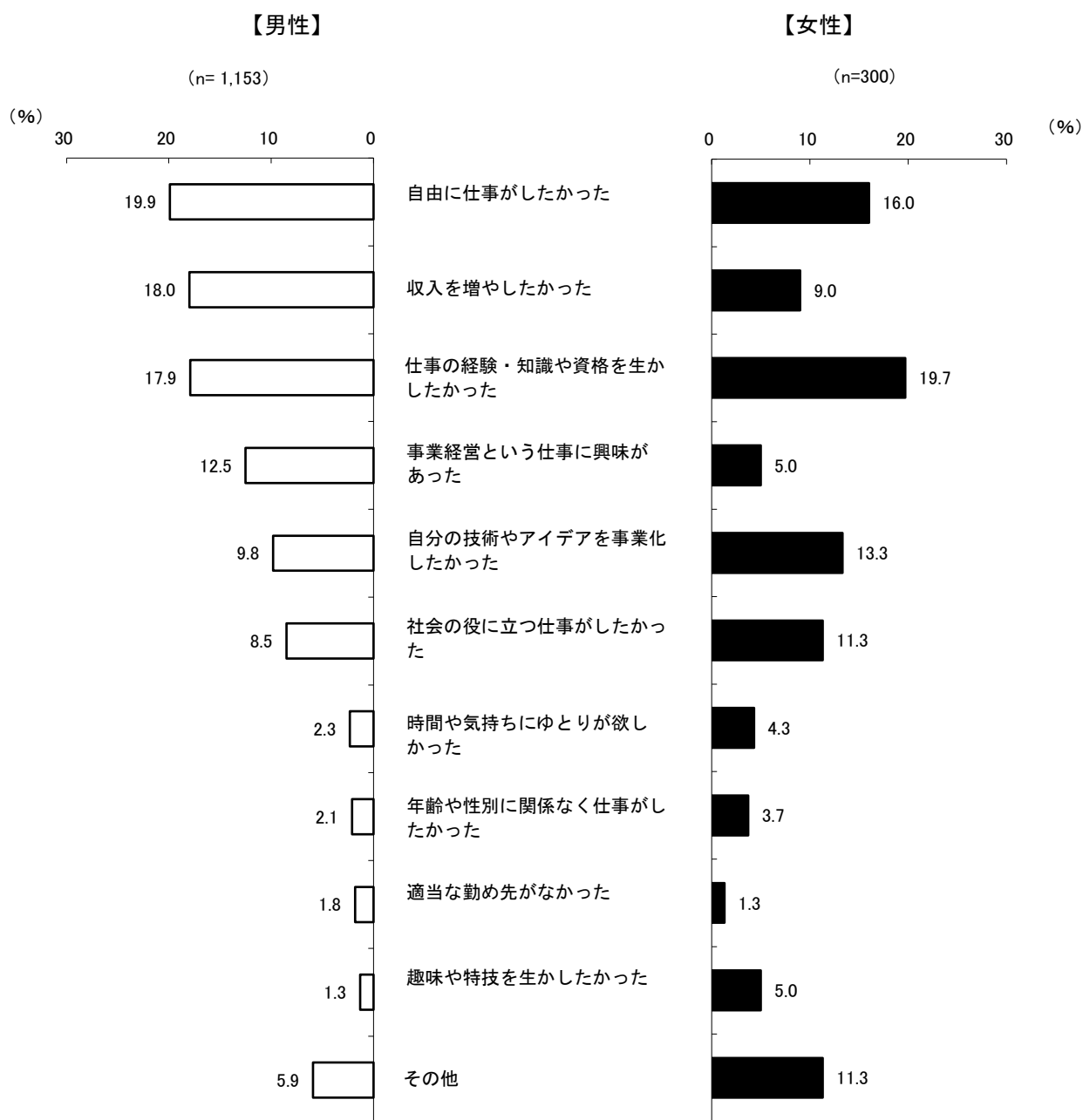
注2：nは「2021年度新規開業実態調査」での「開業時の年齢」を問う設問の有効回答数である。

資料：日本政策金融公庫総合研究所 2022年版「新規開業白書」

3. 開業動機

開業の動機は男性の1位は「自由に仕事がしたかった」、女性では「仕事の経験・知識や資格を生かしたかった」であり、以下、男性は「収入を増やしたかった」「仕事の経験・知識や資格を生かしたかった」、女性は「自由に仕事がしたかった」「自分の技術やアイデアを事業化したかった」である。

図表 1-5-3 開業動機（全国）



注 1：調査時点 令和 3（2021）年 7 月

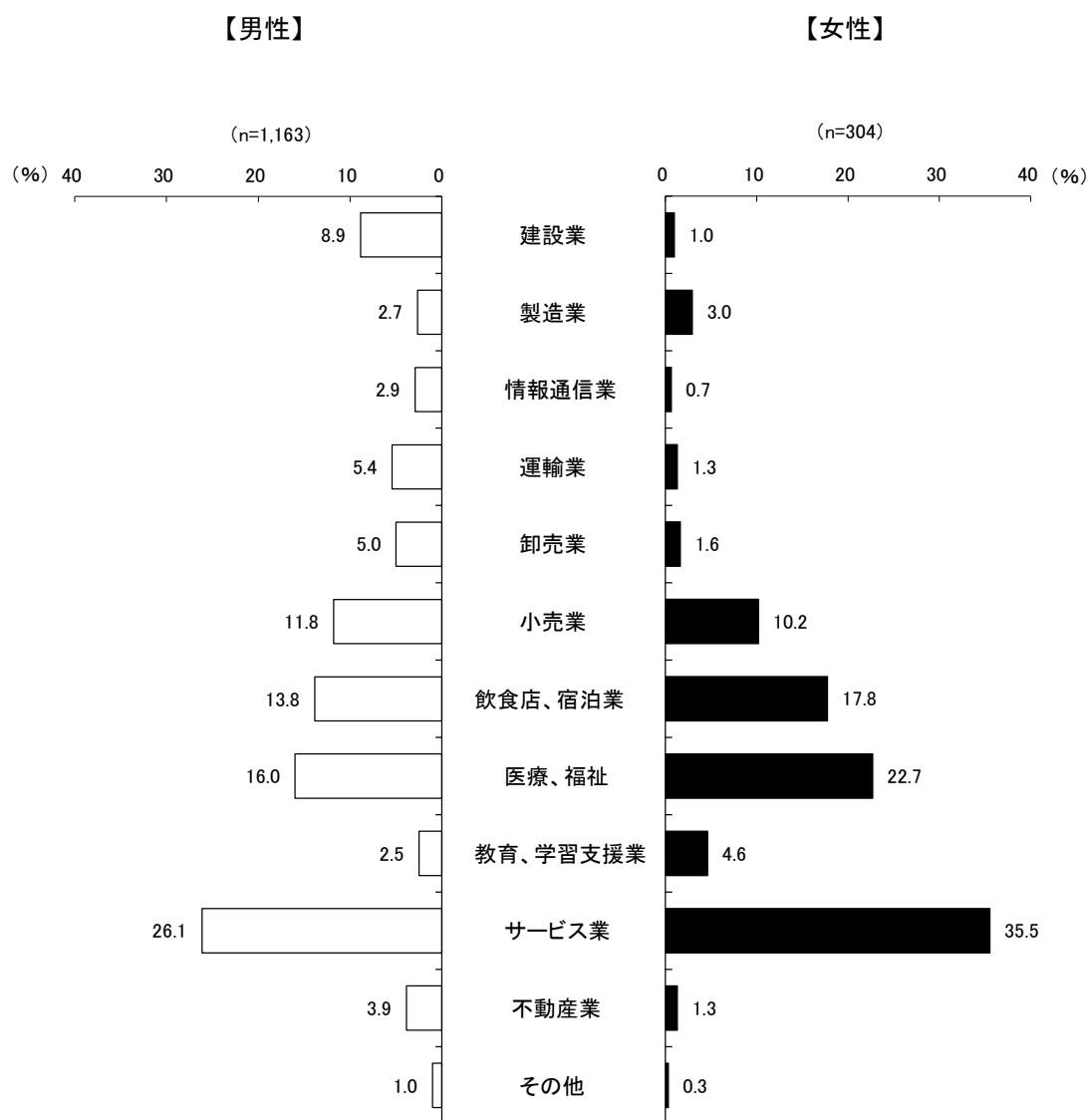
注 2：n は「2021 年度新規開業実態調査」での「開業動機」を問う設問の有効回答数である。

資料：日本政策金融公庫総合研究所 2022 年版「新規開業白書」

4. 男女別開業業種の割合

開業業種の割合は、男性女性共に「サービス業」が最も多く、次いで「医療、福祉」、「飲食店、宿泊業」となっている。男性の方が女性に比べ、開業業種にばらつきが大きい傾向にある。

図表 1-5-4 男女別開業業種の割合（全国）



注 1：調査時点 令和 3(2020)年 7 月

注 2：n は「2021 年度新規開業実態調査」での「開業業種」を問う設問の有効回答数である。

資料：日本政策金融公庫総合研究所 2022 年版「新規開業白書」